

【令和2年度 文化芸術活動チャレンジプログラム交付対象事業】

事業名	PEEP SHOW アパートメント編～アーティストの素顔を覗き見る (ダンス・美術・音楽・建築)
交付金額	1,000,000 円
事業内容	振付家、ダンサー、作曲家、ペインター、ファッションデザイナーの5名のアーティストが「覗き見る」をキーワードに1週間の滞在制作を経て、コロナ禍における新しい鑑賞スタイルを提案する2事業。①5名のアーティストのコラボレーションをVR映像化し、これまで観客に届けていなかった創作過程や哲学、手法を通して作品の理解を深める。②ソーシャルディスタンスを確保している新しいスタイルの劇場にてパフォーマンスを実施する。
申請者	ダンスハウス黄金 4422 浅井信好 (あさい のぶよし) ダンスハウス黄金 4422 は、2017年に設立された、名古屋市に拠点を構える劇場、宿泊施設、スタジオ、ギャラリーなどを完備したコンテンポラリーダンスに特化したダンスハウス。舞踏家の浅井信好(1983年名古屋市生まれ)が代表を務め、国内外で活躍するダンサーや振付家とのネットワークを利用し、公演・ワークショップ・中高生育成事業・イベント・ダンスインレジデンス・展示などを行う。
参加アーティスト	浅井信好(演出家・振付家・舞踏家)、奥野衆英(演出家・振付家・マイム俳優)、杉浦ゆら(ダンサー)、荒木正比呂(作曲家)、Ina Takayuki(ペインター)、Yuta Matsuoka(ファッションデザイナー) ※円形劇場は JAPAN LIVE YELL project@AICHI の予算で名城大学理工学部建築学科生田京子研究室と連携して設計施工。

事業名	Nagoyajazz.com / NMAP.video 国際化リニューアルプロジェクト (音楽・観光)
交付金額	1,000,000 円
事業内容	名古屋の音楽、とりわけジャズシーンを取り巻く環境やリスナーの鑑賞のための環境を向上させることを目指して、ライブ予定をまとめて閲覧できるウェブサイト(nagoyajazz.com)を国際化すること、さらにミュージシャンのスタジオライブを動画配信するサイト(NMAP.video)との連携を高めるという事業内容。 ①名古屋のライブ情報を閲覧できる自己運営のウェブサイトを、デザインやロゴの考案、QRコード取得などを含めリニューアル。英語と中国語の翻訳を追加し、観光窓口への配布等を進めるなど、新しい観客を発掘したり、利便性を高める。 ②スタジオライブ配信のサイトを通して、ジャズの入門記事やライブハウス紹介情報も掲載する体制を整える。①のライブ情報サイトとの連携により、個々のアーティスト映像のリンクや、演者を知らない方々からのアクセスがしやすいものとして整える。
申請者	山下佳孝(やました よしたか) ジャズを中心に、ブラジル音楽、ポップス等の打楽器奏者として活動。 プログラミング技術、録音エンジニア技術、映像編集技術を活かして、演者やライブハウスなどを取り巻く音楽のエコシステムのクオリティ向上に努める。

事業名	Beethoven+ イン트로ダクション（音楽・現代美術）
交付金額	700,000 円
事業内容	ベートーヴェンのピアノソナタ 32 曲全曲演奏会シリーズ「Beethoven+」の動画作成。千種文化小劇場を使い、現代美術家として活動する玉山拓郎がアートディレクターとして関わり、美術作品としての要素を持った映像作品を制作。
申請者	古田友哉（ふるた ともや） 2018 年、世界最大の音楽祭の一つであるザルツブルク音楽祭に出演する。名古屋市立菊里高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を経て、2015～17 年度（財）ヤマハ音楽振興会留学奨学生としてザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学修士課程ソリスト科、同大学ポストグラデュエート課程にて A・グロートホイゼン氏に師事し、最優秀の成績で修了する。
参加アーティスト	古田友哉（クラシック音楽、ピアノ、編曲）、玉山拓郎（現代アート）

#### 【令和 2 年度 創造活動創出プログラム交付対象事業】

事業名	Gran Latin0su（グラン・ラティーノス）（音楽・ダンス・国際交流）
交付金額	1,000,000 円
事業内容	サルサ音楽をプロのオーケストラ編成でライブ開催するイベント事業。ラテンアメリカ出身のアーティストを名古屋市民に広く紹介し、新たな文化交流を目指す事業。音楽だけではなく、サルサダンスや歴史など、その生まれた背景にあるラテン諸国の文化への興味と理解を促進させる。以下の事業内容をライブ配信、またアーカイブを残すことも想定。①プロのミュージシャンによる大編成のサルサバンドライブ、②ペルー出身のサルサインストラクターによるベーシックステップのレッスン、③サルサの歴史を紐解くミニトーク。
申請者	坂田ブンテイ（さかた ぶんてい） ベース奏者、イベント主催者、音響技師、楽器店経営、CD レーベル主催など多岐にわたる活動を通して、ラテンコミュニティでの演奏経験や、サルサライブイベントの企画・運営に意欲的に携わる。
日時 場所	2021 年 2 月 19 日（金） Electric Lady Land（名古屋市中区大須 2 丁目 10 番 43 号）

参加 アーティスト	<p>Levanta60 (レバンタ・セセンタ)10名  Manny Mendez／荒川 ” B” 琢哉／岩月香央梨／岡本健太／中島徹／坂田ブンテイ／  梶原徳典／広瀬未来／大西哲郎／岡田コースケ  Son d K' Libre (ソン・デ・カリブレ)10名  Yacel Sagarra／Aya Sagarra／亀崎ヒロシ／浜野徳治郎／石井孝宏／大山りほ／松木  理三郎／他3名  サルサインストラクター・MC：RoDo (Rodrigo Bustios) DJ：畠田ルイス</p>
--------------	--

事業名	<p>オンライン国際共同制作：リバース・レジデンス・プロジェクト (ペナンー名古屋)  (仮)  (現代美術・国際交流)</p>
交付金額	1,000,000円
事業内容	<p>新型コロナウイルスの影響で、人の移動や海外との交流が圧倒的に減少した昨今、「多様性」というキーワードで共通項のある多民族国家マレーシアのアーティストと、名古屋在住のアーティスト／クリエイターとのオンライン交流事業を実施。本事業を通して、情報交換やネットワーク構築の契機とし、長期的なアート交流プログラムのキックオフ事業を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動に制限があるため、オンライン環境を利用しマレーシアと名古屋のアーティストがお互いの街を紹介しあい、共通点や相違点を見つけるコミュニケーションを重ね共同で企画を実施する。</li> <li>・マレーシアのアーティストが名古屋の街について独自にリサーチし、実際に住んでいる市民が気づかない／見落としがちな魅力をリストアップし、そうした場所での動画を名古屋のアーティストが制作する、またそのオンライン上映会やトークを実施する。</li> </ul>
申請者	<p>鈴木一絵 (すずき かずえ)  独立行政法人国際交流基金にて勤務し、交際交流事業の企画・運営に携わる。特にタイを中心とした東南アジアとの美術・舞台の共同制作や広く文化芸術交流事業の企画・運営の経験があり、退職後も同分野を軸に活動している。</p>
参加 アーティスト	<p>Hoo Fan Chon (フー・ファンチョン)、ほか2名ほど  その他名古屋市在住のアーティスト</p>